

令和5年10月17日

会員各位

公益社団法人福島県トラック協会
専務理事 田母神 正広

燃料価格高騰に伴う実態調査について（ご協力お願い）

平素は、当協会の業務運営にご協力とご理解をいただき、厚く御礼申し上げます。

標記の件について、県内のトラック運送事業者を取り巻く情勢は大変厳しく、特に、燃料費高騰に伴う事業経営に対する影響は、事業存続の危機に瀕していると言っても過言ではない状況となっております。さらには、「物流の2024年問題」への対応も半年を切る状況下において、遅々として進展しないお客様との運賃や付帯作業料金交渉も厳しい状況にあると推察いたします。

そのような状況をふまえ、当協会として、福島県をはじめとする関係機関に対し、県内のトラック運送事業者の経営状況を訴え、支援策構築に繋げていくための基礎資料として、直近3年間の「自社車輛の運賃収入」、「燃料費」及び「営業利益」の推移、並びに「荷主との運賃交渉の経過」等の「燃料費高騰に伴う影響に関する実態調査」を緊急に実施することといたしました。

なお、頂いた調査データは統計的に処理する目的のみで使用し、個別のデータは外部には一切出さなように致します。

つきましては、何かとご多忙の折とは存じますが、何卒、本調査の主旨をご理解いただき、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

1. 調査票「燃料価格高騰に伴う影響に関する実態調査票」

(1) 調査内容（別紙添付）

① 事業損益明細表（本年も含め過去3年間の4月～9月の実績数値）

※今年の9月実績未確定の場合は、4月～8月の実績数値でも可能ですが、その場合、過去2年間のデータも同じ4月～8月のデータを記入願います。

② 燃料価格高騰で苦慮していること

③ 荷主との運賃交渉についての質問

(2) 調査票のダウンロード

※調査票（EXCEL ファイル）は、協会ホームページのトップページ「お知らせ」からダウンロードすることができます。

2. 報告締切り 令和5年10月31日（火）必着

3. 報告方法 電子メール hokoku@fukutora.jp もしくは ファクシミリ 024-558-7731

問合せ先⇒(公社)福島県トラック協会 総務部(清野)Tel024-558-7755(ガイダンス3)

以上